

大使館からのお知らせ

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「民家前で銃乱射、2名死亡、3名負傷」

8月1日（金）午後7時、リモン県リモン市シエネギータにある民家前において、4人組の男が銃を乱射し、32歳女性と30歳男性が死亡。51歳女性、44歳男性、7歳女兒が背中や脚などを負傷し病院へ運ばれた。犯人は走って逃げた後、近くにあったボートで逃走したとみられる。8月9日（土）に容疑者の39歳姉と36歳妹、23歳男性が逮捕された。8月18日（月）には先に逮捕された39歳と36歳の姉妹の兄弟である37歳男性が逮捕され、これで容疑者全員が逮捕された。

「男女4人、強盗に襲われ2名負傷」

8月1日（金）午後11時、エレディア県サンイシドロ市において、男女4人組が車に乗っていたところ、バイクに乗った2人組の男が近づき、銃を向けて鞆などを渡すよう要求した。4人は抵抗せず鞆や財布、携帯電話など所持品全てを強盗に渡したが、車から降ろされ銃で撃たれた。4人の内、2人が腹部や脚、腕などに被弾し負傷した。2人組の強盗はバイクで逃走したが、数時間後に強盗2人の内、1人が銃で胸部を撃たれて死亡した状態で発見された。

「焼けた車の中から男性の焼死体発見」

8月2日（土）午前5時、リモン県リモン市サンタロサの路上において焼けた車のトランクから男性の焼死体が発見された。男性の身元は不明。

「32歳姉と29歳弟、銃で撃たれ死亡」

8月5日（火）午前10時過ぎ、サンホセ県デサンパラードス市カジェファジャスにおいて、バイクに乗った二人組が道路を歩いていた姉弟に向け銃を発砲し、32歳姉と29歳弟が死亡した。殺害された姉弟はいずれも過去に麻薬関係の前科があり、報復などが理由で殺害されたものとみられている。

「行方不明の22歳男性、死体で発見」

8月5日（火）午前11時、リモン県タラマンカ市カウィータ地区の海岸で男性の死体が発見された。死体は週末から行方不明となっていた22歳の男性とみられ、腹部を銃で2発撃たれ、頭部にはビニール袋が被せられ、手足はロープで縛られた上、コンクリートブロックが結びつけられた状態で発見された。麻薬関係など、何らかの事件絡みで殺害されたものとみられている。

「観光業者の事務所で強盗被害」

8月6日（水）午前2時、アラフエラ県サンラモン市カスティージョ地区において、アレナル湖近くにある観光業者の事務所に4人組の強盗が侵入し、警備員を脅して部屋に閉じ込め、パソコンや液晶テレビ、自転車など2,500万コロン相当の物品を盗んで逃走した。警備員に怪我はなく、通報から数時間後に4人のうち3人が逮捕された。

「元囚人の男性、銃で13発撃たれ死亡」

8月8日（金）午後10時30分、サンホセ県サンホセ市アティージョ地区の幹線道路において、32歳の男性が車で走行中、何者かに銃で撃たれてコントロールを失い、そのまま電柱に追突した。男性は銃で13発以上撃たれて死亡した。同乗していた23歳の女性も首に銃弾を受けたが、病院に運ばれ一命を取り留めた。死亡した男性は、1ヶ月半前に出所したばかりの元囚人であり、麻薬に関する事件絡みで殺害されたとみられている。

「30歳男性と33歳男性、銃で撃たれ死亡」

8月9日（土）午前4時、サンホセ県ティバス市レオントレセ地区の公道において、30歳の男性と33歳の男性が複数の男に銃で撃たれ、頭部や首に被弾し死亡した。死亡した2名の男性は、強盗や盗難、殺人未遂などの前科があり、事件絡みで殺害されたものとみられている。

「バーの客と警備員、銃で撃たれ2名死亡、1名負傷」

8月9日（土）午後8時20分、サンホセ県デサンパラードス市カジェファジャスにあるバーにおいて、客2名と警備員1名が何者かに銃で撃たれ、客の48歳男性が胸と背中に被弾し死亡。警備員の50歳男性は背中と顔面、脇に合計3発被弾し死亡した。近くにいた他の客1名も負傷した。

「強盗に襲われ41歳母親と16歳娘が死亡」

8月10日（月）午後5時、エレディア県エレディア市メルセデスノルテの民家において、3人組の強盗が侵入し、41歳の母親と16歳の娘、母親の恋人である47歳の男性の手足をロープで縛り、鼻と口をテープで塞いで、家の中にあった現金100万コロンとテレビ、車を盗んで逃走した。母親と娘はしばらくして窒息死した。47歳の男性に怪我はなく、自分でロープをほどいて2階の住人に助けを求めた。盗まれた車とテレビは近くで見つかったが、犯人の足取りはつかめていない。

「ミニスーパーの店主、強盗に銃で撃たれ負傷」

8月13日（水）午後10時5分、リモン県ポコシ市にあるミニスーパーに2人組の強盗が侵入した。強盗に抵抗した店主が銃で3発撃たれ負傷した。犯人は店から100mほど先に停めてあった車に乗り込み逃走した。

「ひったくりを止めようとした男性、銃で撃たれ死亡」

8月14日（木）午前5時、サンホセ県アラフエリータ市チョロテガ地区において、女性がひったくりに遭いそうになっていたところを通りがかった54歳の男性が止めようと間に入ったところ、ひった

くり犯に銃で胸を撃たれ、病院に運ばれたが死亡した。

「88歳男性、死体で発見」

8月13日（木）午前7時、グアナカステ県バガセス市グアジャボ地区の民家において、88歳の男性の死体が発見された。死体は、裸の状態で手足をロープで縛られ、口をテープで塞がれており、窒息死したものとみられ、家を訪ねてきた娘によって発見された。家の中が荒らされており、強盗による犯行とみられる。殺害された男性は、近くに貸家などをいくつか所有しているオーナーで、1週間前に家賃の20万コロンを受け取っていた。

「タクシー運転手、強盗に銃で撃たれ死亡」

8月15日（金）午後10時45分、エレディア県サラピキ市プエルトピエホ地区の人通りがない道路において、タクシーの運転手である60歳男性が道路を塞いでいた木を道路脇に除けるため、車を停めて作業していたところ、待ち伏せしていたとみられる強盗に襲われ、銃で撃たれて死亡した。タクシーに同乗していた11歳の息子に怪我はなかったが、現金などを奪われた。

「ひったくり犯を追いかけた男性、銃で撃たれ死亡」

8月17日（日）午前4時30分、グアナカステ県ニコヤ市プラヤサマルにあるバーにおいて、男女が話をしていたところ、2人組の男が通りがかりに女性の鞆をひったくり逃走した。女性と一緒にいた41歳の男性が鞆を取り返そうとしてひったくり犯を追いかけたところ、銃で撃たれ胸部に被弾し死亡した。女性に怪我はなかった。

「19歳男性、何者かに銃で撃たれ死亡」

8月17日（日）、サンホセ県デサンパラードス市カジェファジャスにおいて、19歳の男性が何者かに銃で撃たれて死亡した。

「ビニール袋から20代とみられる男性の死体発見」

8月19日（火）午前4時50分、サンホセ県デサンパラードス市カジェファジャスにおいて、ある男性が車からビニール袋を取り出し火をつけて燃やした。燃やされた袋の中から20代とみられる男性の死体が発見された。発見された死体には、頭部を強く殴られた痕があった。身元は不明。

「白タク運転手、銃で撃たれて死亡」

8月20日（水）午後9時20分、サンホセ県アラフェリータ市において、白タクの運転手が14歳の女の子と話をしていたところ、何者かに銃で撃たれて死亡した。一緒にいた14歳の女の子は腹部に被弾して負傷した。

「20代男女、銃で撃たれて男性が死亡、女性は重体」

8月21日（木）午前0時10分、リモン県リモン市プエブロヌエボにおいて、25歳の男性と20歳の女性（妊婦）が公道にいたところ、近づいてきた車から数人の男が降りてきて、男性と口論になっ

た。数人の男は男女に向けて自動小銃（AK－47）を複数発発砲し、25歳の男性は少なくとも11発被弾し死亡。20歳の女性は腹部と背中に被弾し重体となった。

「20歳妊婦、強盗に胸部を刺され重体」

8月27日（水）午後8時20分、サンホセ県エスカス市サンアントニオ地区にある教会付近において、20歳の妊婦が強盗被害に遭い、胸部を刃物で刺されて重体となり病院へ搬送された。

「32歳男性、銃で5発撃たれ重体」

8月28日（木）午後4時24分、アラフエラ県アラフエラ市トゥルカレス地区において、32歳の男性がシーフードレストランで食事をしていたところ、何者かに公道から銃で撃たれた。男性は、左腿、頭部、手、胸などに5発の銃弾を受け重体となり、病院へ搬送された。

「30代の白タク運転手、銃で撃たれ死体で発見」

8月31日（日）午後6時50分、サンホセ県ティバス市のレオントレセに繋がる道路において、30代とみられる白タク運転手が頭部を銃で撃たれ、車内で死亡しているのが発見された。運転手は走行中に銃で撃たれ、コントロールを失ったまま走行し、修理工場の正面扉に衝突したとみられる。レオントレセ地区では、以前から対立する組織の抗争が頻発しており、事件に巻き込まれたのではないかとみられている。

【邦人被害情報】

8月7日（木）午前10時30分頃、邦人旅行者（20代男性）がニカラグア行きのバスチケットを購入するため、一人でサンホセ市セントロのコカコーラ地区バスターミナル付近を歩いていたところ、後ろから近づいてきた男性2名にナイフで脅され、持っていたバッグ（デジタルカメラ、iPodなどが入っていた）とポケットに入れていた現金、クレジットカードを強奪された。邦人旅行者は抵抗せずに所持品を差し出したため怪我はなかったが、クレジットカードは盗まれた直後に16万円相当分が利用されていた。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで